

しょうがくせい みな
小学生の皆さん

せんしゅう がつ にち すい よなか にち もく よ あ ざりゅうせいぐん み
先週4月22日(水)の夜中から 23日(木)の夜明けにかけて、「こと座流星群」がよく見えるとのニュース

をみ ざりゅうせいぐん がつ み なが ぼし じかん こ み
を耳にしました。「こと座流星群」は 4月に見られる流れ星で、1時間に 10個くらいは見る事ができたよう

です。ことし かいしゃ こうじょう かつどう おさ しょうめい ひかり くうき よご すく よぞら み
です。今年は会社や工場の活動が抑えられているので、照明の光や空気の汚れが少なく、夜空を見るに

ぜっこう しょうけん ととき ちきゅう じかん しば は
は絶好の条件になるのではといわれていました。こんな時だからこそ、地球の時間に縛られることなく、果て

しないうちゅう おも は
しない宇宙に思いを馳せてみたいものです。

ぼし きょう わたし す えほん しょうかい おも きゅう う
星といえば、今日も、私の好きな絵本を紹介したいと思います。旧チェコ・スロヴァキア生まれピーター・シ

ぶん え はらだまさる にほんごやく ぼし ししや ほん かがくしゃ いっしょう うつく
スの文と絵(原田勝 日本語訳)による、「星の使者」という本です。科学者ガリレオ・ガリレイの一生を美し

いとも つづ
イラストと共に綴っています。

ひとびと うちゅう ちゅうしん ちきゅう たいよう ちきゅう まわ まわ かんが じだい ちどうせつ ちきゅう たいよう
人々が宇宙の中心は地球で、太陽が地球の周りを回っていると考 えていた時代に、地動説(地球が太陽

のまわ まわ かんが とな つづ けっか しゅうきょうさいばん ゆうざい な ねん
の周りを回っているという考 え)を唱え続けた結果、宗教裁判にかけられて有罪となり、亡くなるまで10年

ちか いえ で ゆる ただ かんが ちから ゆうき ささ じぶん しん つらぬ
近く家から出ることが許されなかったガリレオ。正しく考 える力と勇気に支えられ、自分の信じたことを貫

とお き とき い かた つた こころ う はなし ちかく りせい ちせい
き通したガリレオの生き方がひしひしと伝わり、心打たれるお話です。「わたしたちに知覚と理性と知性を

さず かんが じぶん が、つか かんが おも
授けられた神ご自身が、それを使ってはならないとお考 えになるでしょうか。わたしにはとてもそうは思われ

ません・・・。」ガリレオは最後まで、みずから かんが はんたん じゆう てばな
ません・・・。」ガリレオは最後まで、みずから考 え、判断する自由を手放しませんでした。

とき よぞら み あ うちゅう おも は かがくしゃたち そうぞう
どうぞ、時には夜空を見上げ、宇宙に思いを馳せてきたたくさんの科学者達のことを想像してみてください。

わたし どうぜん なら なが にんげん れきし ち え あつ
私たちが当然のこととして習っていることは、どれも長い人間の歴史における知恵の集まりであり、たくさん

ひと いのち ただ じじつ さが もと かつか
の人が命をかけて正しい事実を探し求めた結果であると

いおぼ おも みずか かんが
いうことを覚えておいてほしいと思います。そして、自ら考

え じぶんじしん たいわ さぎょう うち なか たの
え、自分自身と対話するという作業を、ぜひ、お家の中で楽

しんでみてください

